

病院事業局の再編計画を説明

12月14日、15日に町内4地区において、周防大島町病院事業局の再編説明会が行われました。

説明会では、近年の病院事業局等の状況や第一期再編計画として、「橘病院の有床診療所への転換」、「東和病院の病床数削減」、「やすらぎ苑の介護医療院への転換」、「居宅介護支援事業所やすらぎの集約」、「病院事業局の検診車によるがん検診事業の廃止」、「総務部業務課の廃止」などについて説明がありました。

(詳しくは、周防大島町病院事業局までお願いします。

☎ 0820 - 74 - 2332)



▲説明会の様子 (写真は大島文化センター会場)

地域おこし協力隊員 柴田 学の

しましまタイムズ

SHIMASHIMA TIMES

15

政策企画課

☎ 0820 (74) 1007

新年あけましておめでとうございます。地域おこし協力隊の柴田学です。今年には昨年以上に周防大島の魅力を発信していければと思っておりますので、なにとぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年の11月末のことになります。国際基督教大学の学生による劇団虹の皆さんが周防大島にミュージカルの公演にやってきました。12月の広報の表紙にもなっていましたね！

なっていて、劇を観ている生徒たちの嬉しそうな様子や、公演の日を楽しみに待っていたというおじいさん・おばあさんの童心に戻ったような表情がとても印象に残っています。

劇団虹の周防大島での公演は今回で4回目。毎年公演を観てきた生徒も多く、劇団の皆さんも「見覚えのある生徒がいた！覚えていてくれた！」と話している、これまでの毎年の公演で繋がれてきた絆を感じました。

元々は劇団員だった学生さんのインターンシップがご縁で始まったという劇団虹の周防大島公演。全く関係のなかったところからの繋がりが今まで続いていることの尊さと、それによって生まれた新しい絆と笑顔の大切さを今回の公演をサポートさせていただいた過程で肌で感じた次第です。

(ちなみに劇団虹の皆さん、旅費などの公演に必要な費用は自分たちで負担して周防大島に来ていただいています。これもなかなかできることではないと思います。)

今回の公演はまだ未定ではありませんが、大切に繋がれていく周防大島と劇団虹の絆と想いが形になったようなミュージカルをまた周防大島で観たい、未見の方にも次回はぜひ観ていただければと思います。



▶公演を行った劇団虹の皆さん

【P 8 ちよび塩クイズ答え：①食事の前】

食事後は消化、吸収のため血液が胃腸に集中し、血圧の変動が大きくなります。